

その他、科目などからの連絡事項

ここでは、個々の科目から届いている連絡事項を載せています。

本来は、学内にある掲示板で皆さんへ連絡するものです。登校できるようになったときには、日ごろからの掲示板の確認が重要になってきます。

なお、ここで載せている連絡事項は、5月1日現在に挙がっている連絡事項です。

今後、沢山の連絡事項が皆さんに向けて発信されます。これらの科目の連絡事項は、履修登録や、授業を受けるためにとっても重要な内容が多いです。見落とししたり、見誤ったりしないよう、注意しましょう！

「日本語表現技術」を履修する場合には、下記のクラスの中から指示に従って選択して履修登録して下さい。

【後期】1年次対象の「日本語表現技術」クラス分け

・月曜日1限「日本語表現技術」

D科全クラス 授業コード0587 「日本語表現技術」(水田隆先生担当)教室3406
(ICT特別専攻の学生は、授業コード0583で登録してください。)

・木曜日1限「日本語表現技術」

D科全クラス 授業コード0595 「日本語表現技術」(福山圭介先生担当)教室3504
(ICT特別専攻の学生は、授業コード0591で登録してください。)

・木曜日3限「日本語表現技術」

D科1・2・3組(④-1・2・3) ⇒ 授業コード0604 「日本語表現技術」(福山圭介先生担当)
教室3404 (ICT特別専攻の学生は、授業コード0600で登録)

D科4組(④-4) ⇒ 授業コード0605 「日本語表現技術」(田口雄一郎先生担当)
教室3405 (ICT特別専攻の学生は、授業コード0601で登録)

の中からいずれかのクラスを選択すること。

健康・スポーツ系科目に 関する連絡事項

(1年生の皆さんへ)

健康・スポーツ系科目

卒業要件として、最低1単位取得してください

- ・健康・スポーツ科学実習Ⅰ（1年前期、1単位）
- ・健康・スポーツ科学実習Ⅱ（1年後期、1単位）※
- ・レクリエーションスポーツ（2年前期、1単位）
- ・生涯スポーツ実技（2年後期、1単位）
- ・学外スポーツ（集中講義、1単位）

※健康スポーツ科学実習Ⅱは、Ⅰを履修していなくても履修可能

**教員免許状を取得しようとする人は、
健康・スポーツ科学実習ⅠおよびⅡを
セットで計2単位取得してください**

1年前期「健康・スポーツ科学実習Ⅰ」

シラバスには、安全への配慮から履修者数の上限を定め、多数の場合は抽選となる、との説明がありますが. . .

2020年度前期についてはアリーナ等での実技が困難なため、履修者数の制限は設けません

1年前期「健康・スポーツ科学実習Ⅰ」

- 実技と座学を組み合わせた講義形態

〈2020年度前期について〉

残念ながら、予定されていたアリーナ等でのスポーツ実技の実施が困難な状況ですが、自分自身の体力や運動実施状況を把握し、健康の維持増進に向けて運動・スポーツを実践するためのテクニックを身につけてほしいと考えています。

1年前期「健康・スポーツ科学実習 I」

- 第1週目：ガイダンス（manabaあるいはzoom）
 - 第2週目以降
 - ①manabaあるいはzoomでの講義
 - ②体力測定，各種トレーニング等の動画視聴と
自宅での運動実践
 - ③日常の身体活動量の記録→manabaで提出
- これらを組み合わせて講義を進めていきます

学外スポーツ（ウォーキング）

- 開講期：集中授業（学内+学外）2月上旬予定
- 学年：1～4年
- CAP制の適応を受けない科目
- 履修条件：履修者上限35名

**今年度は講義内容が変更となる可能性があります
講義に先立って、オリエンテーションを実施します**

（オリエンテーションは後期の授業開始以降に実施）

「健康・スポーツ系科目に関する連絡事項」はここまで

個別の連絡などについて

◇皆さんが入学時に登録している個別の情報は、クラス担任などが個別に連絡する場合に利用しています。変更があった場合速やかに学生課へ連絡して下さい。

※例えば、携帯の番号やアドレスなど、クラス担任が連絡しようとしたときに繋がらない場合、保護者へ直接連絡することになります。

◇また、教員などからの電話連絡をする場合、局番046-291-XXXXとなります。この番号から連絡があった場合には、無視せず受けるようにしましょう。